

- 1 主催者と教員（各担任等）が会議に入る。
- 2 参加者一覧から、教員を「共同主催者に指名」する。（主催者のiPadで）



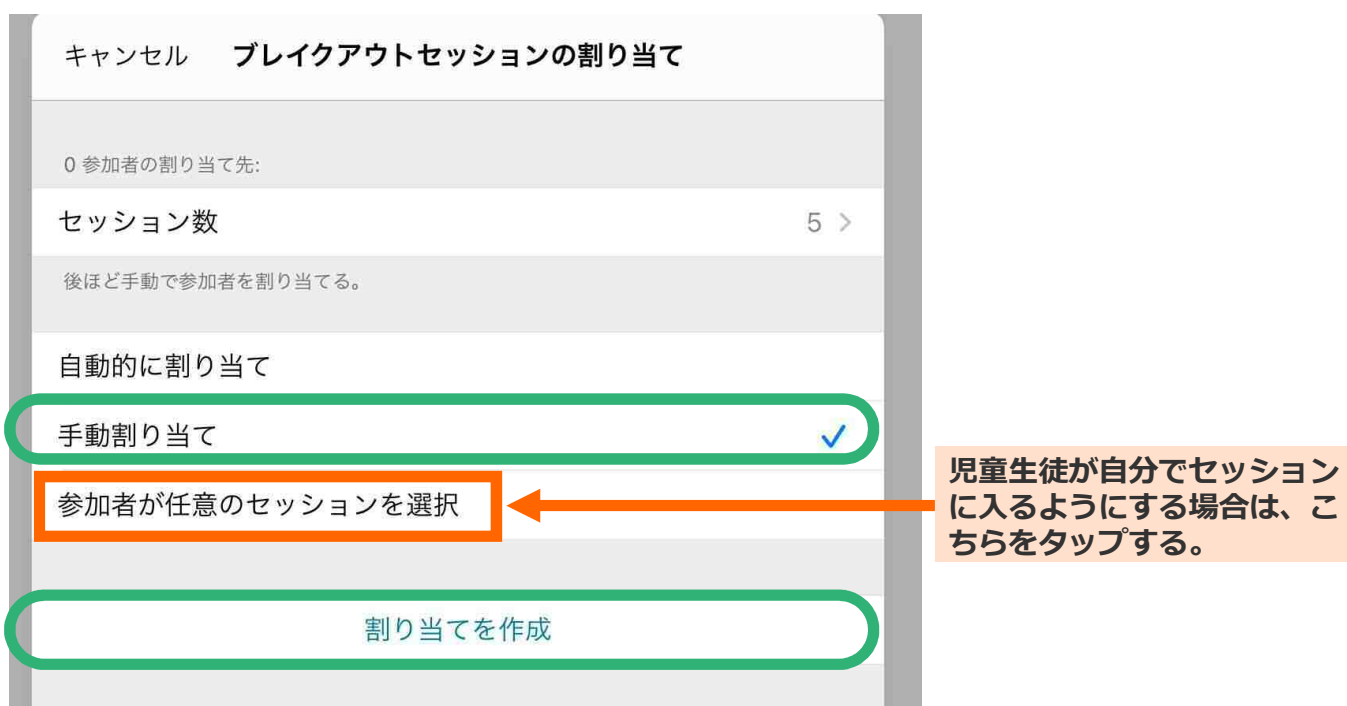
- 3 「ブレイクアウトセッション」をタップする。



4 学級数分の「セッション数」を割り当てる。



5 「手動割り当て」をタップして、「割り当てを作成」をタップする。



6 画面右上の「…」をタップして、「名前の変更」をタップする。



「〇年〇組」のようなセッション名にしましょう。

7 画面左の「選択」をタップして、移動させたい児童生徒にチェックを入れて、移動先のセッションを選ぶ。



8 意図したとおりに、割り当てられたことを確認する。



9 「ブレイクアウトセッションの開始」をタップする。



児童生徒の画面にブレイクアウトセッションが開始されたことが知らされる。

「参加」をタップしてもらう。



10 それぞれのセッションでウェブ会議をする。



「共同主催者」に指名した教員（担任等）が、それぞれのセッションに割り当てられていると、セッション内で、参加者の端末をミュートにすることができます。



教員・児童生徒ともに、Webexのアプリを最新版にアップデートした上で、利用してください。



校内系パソコンは、モバイルルーターに接続することができません。あらかじめ御了承ください。



使用場所を移動するときは、移動先でWi-Fiを接続し直してから利用してください。

11 ブレイクアウトセッションを終了するとき

② 「セッションを終了」

① 「すべてのブレイクアウトセッションを終了」

